

第21回ふくしま ボランティアフェスティバル

開催要項

1. 目的

社会の変化に伴い、地域の生活課題は多様化・複雑化しています。しかし、これまでを振り返ると、地域にはいつもそれらの課題と向き合うボランティアの姿がありました。

ボランティアは地域をよりよく変えていく大きな力を持っている重要な存在であり、これからのボランティアは地域のさまざまな人たちと協力し合いながら、支え合いの輪を広げることが期待されています。

第21回のボランティアフェスティバルでは、「誰かのために、自分のために、地域を創るボランティア」をテーマに、県内のボランティア活動の多様な取組みを共有し、ボランティア活動のさらなる可能性について考えることを目的に本フェスティバルを開催します。

2. テーマ 「誰かのために、自分のために、地域を創るボランティア」

3. 主催

社会福祉法人 福島県社会福祉協議会

4. 後援(予定)

福島県 福島県教育委員会 社会福祉法人 福島県共同募金会
福島市 福島市教育委員会 社会福祉法人 福島市社会福祉協議会
NHK福島放送局 福島民報社 福島民友新聞社

5. 開催日時

平成30年8月4日(土)

【受付】 9:15～

【式典・記念講演】 10:00～12:00

【分科会】 13:00～15:00

6. 会場

パルセいいざか

〔住所〕福島市飯坂町字筑前27番地の1 〔TEL〕024-542-2121

7. 定員

1,000名

8. 参加対象

- (1) ボランティア・市民活動に参加している方、参加したことがある方
- (2) ボランティア・市民活動の推進に関わっている方
- (3) ボランティア・市民活動に関心のある方

など、どなたでも参加できます。

9. 参加費

無料

※昼食の申込みをされる場合は、昼食代700円(税込・お茶付)をお支払いいただきます。
詳細は「12.昼食について」をご確認ください。

10. 日程・内容

時 間	内 容
10:00～10:35	<p>開 会（コンベンションホール） 式 典</p> <p>あいさつ 福島県社会福祉協議会長 祝 辞 福島県知事 福島市長 功労者等表彰 福島県知事感謝(個人・団体) 福島県社会福祉協議会会長表彰(個人・団体) 福島県社会福祉協議会会長感謝(個人・団体)</p>
10:35～10:45	休 憩
10:45～12:00	<p>記 念 講 演（コンベンションホール）</p> <p>テーマ 「注文をまちがえる料理店 ～ 認知症の方たちが働くレストラン ～」</p> <p>講 師</p> <p>株式会社 大起エンゼルヘルプ 介護福祉士</p> <p>わ だ ゆ き お 和 田 行 男 氏</p>  <p>プロフィール</p> <p>《経歴》 高知県出身。1987年、国鉄の電車修理工から福祉の世界へ転身し、特別養護老人ホームなどを経験。99年、東京都で初めてとなる「認知症高齢者グループホーム」の施設長に。現在は大起エンゼルヘルプで認知症高齢者グループホーム・デイサービス・小規模多機能ホームなどを統括。著書『大逆転の痴呆ケア』『認知症開花支援』（中央法規）。TV出演『プロフェッショナル仕事の流儀』（NHK）。</p> <p>《書籍》 「大逆転の痴呆ケア（中央法規出版）」、「だいじょうぶ認知症 家族が笑顔で介護するための基礎知識（朝日新書）」など。</p>

時 間	内 容
12:00～13:00	<p>昼食・休憩</p> <p>※2階ホワイエで、福島県授産事業振興会によるSELP製品の販売を予定しています。</p>
13:00～15:00	<p>【分科会A】（コンベンションホール）</p> <p>シンポジウム「たすけ上手、たすけられ上手 ～共に生きる支え合いの“ヒント”～」</p> <p>〔コーディネーター〕 Nukiito 代表 高山 弘毅 氏</p> <p>〔発表者〕 特定非営利活動法人ささえ愛ふらっと(桑折町) とみたミニデイほっとスマイル(郡山市) あすなる会(会津若松市)</p> <p>サロンや茶話会、見守り、ちょっとした住民の困りごとなど、地域の暮らしを支え合うためにできることを事例を通して一緒に考えましょう。</p> <hr/> <p>【分科会B】（第1会議室） 定員80名</p> <p>講座・ワークショップ</p> <p>「 会って、話して、みんなでつなげるボランティア 」</p> <p>〔講師〕 ご近所クリエイション 主宰 酒井 保 氏</p> <p>ボランティア活動へのさまざまな“思い”を共有しましょう。自身の活動を振り返りながら、地域を創る取り組みについてお互いの活動から学び合います。</p> <hr/> <p>【分科会C】（第2会議室） 定員80名</p> <p>レクリエーション・ワークショップ</p> <p>「 からだを動かす！ 気持ち動く！ みんなを笑顔にする レクリエーション！ 」</p> <p>〔講師〕 社会福祉法人いずみ福祉会 法人本部事務局 事業部長 澁谷 忠男 氏</p> <p>ボランティア活動のあらゆる場面で、みんなを笑顔にするレクリエーション！ みんなが“楽しくなる”レクリエーションを笑顔と一緒に持ち帰り！</p>

11. 申込み方法・問合せ先

(1)参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵便またはFAX等でお申込みください。

申込み締切 平成30年7月12日(木)

(2)できるだけ市町村社会福祉協議会または団体・グループで取りまとめいただき、お申し込みください。

その際は参加申込書(団体用)をご利用ください。

(3)分科会B及びCは申込み多数の場合、会場・講師数の関係上、人数を調整させていただきますので、予めご了承ください。また、分科会B及びCに参加される方には後日、参加券を送付します。

(4)受賞者についても参加申込みをお願いいたします。

また、昼食(700円税込・お茶付)は、お申込みにより準備いたします。

(5)手話通訳や要約筆記等の介助が必要な方は、申込書備考欄にその旨ご記入ください。

(6)その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。

社会福祉法人福島県社会福祉協議会 地域福祉課(ボランティアセンター)

〒960-8141 福島市渡利字七社宮111

TEL:024-523-1254 FAX:024-523-4477

E-mail:vc@fukushimakenshakyo.or.jp

12. 個人情報の取扱

(1)参加申込書に記載された個人情報は、運営管理のみの目的に利用させていただきます。

(2)本資料及び分科会資料に所属・役職・氏名を掲載させていただきます。

13. 昼食について

(1)昼食の申込みを受け付けます。ご希望の方は参加申込書の申込み欄に○印をつけてください。

(2)団体で取りまとめをして申込みされる場合、昼食引換券や領収書は、まとめて1枚での発行となります。

分割した個数・金額での発行を希望される場合は、申込書の連絡事項欄に、宛名及び個数をご記入ください。なお、当日の申し出につきましては対応できかねますので、予めご了承ください。

(3)キャンセルにつきましては、7月25日(水)までは受け付けますが、それ以降につきましては、キャンセルの場合でも代金をお支払いいただきます。

昼食代 700円(税込・お茶付)

14. 留意事項

地震や台風により中止や延期とする場合がありますので予めご了承ください。なお、中止等の決定は福島県社会福祉協議会ホームページ(<http://www.fukushimakenshakyo.or.jp/>)でお知らせしますのでご確認ください。



本フェスティバルは、皆様からいただいた赤い羽根共同募金配分金が活用されています。